

栄養教諭を目指して 教育実習

6月23日～6月27日の一週間、^{しゅうかん}さんが栄養教諭になるために、^{きょういくじっしゅう}教育実習にきました。栄養教諭から直接指導を受けながら調理室の見学や栄養教諭の職務、給食の補助、教材や授業づくりなどを学びました。

実習のまとめとして、2年生の学級活動で「3つのグループの食べ物を食べよう」の授業を行いました。

食べ物には、主に3つの働き(骨や筋肉をつくる、体を動かすエネルギーになる、体の調子を整える)があることを、赤、黄色、緑に色分けしたり、給食に出された献立の食品を3つの色に分類したりしながら、指導しました。



【授業をする 先生】

この実習をとおして、栄養教諭をめざしてがんばってくれることを期待しています。

みんなで楽しく なかよし集会 (6月27日)

1年生から6年生までの縦割り班を編成し、お互いの仲を深めるなかよし集会を行いました。

運営委員会の子どもたちが、寸劇をして全校児童へ「謎解きの挑戦」を呼びかけました。その「謎解き」をなかよし班のみんなで考えて、クリアするとスタンプがもらえるというゲームを行いました。

上級生は、下級生をやさしくリードしてくれる姿を見せてくれました。一方、下級生は最初は緊張しながらも、少しずつ慣れてきて笑顔で楽しんでいる様子が見られました。

運営委員会の子どもたちが、準備や進行を頑張ってくれたおかげで、楽しい集会になりました。

5年生が田植えを行いました(6月30日)

6月30日(月)に5年生が田植えを実施しました。梅雨明けし、急に気温が高くなったため熱中症対策のため、短時間での田植えとなりました。

5月に種籾をまいて、毎日水やりをがんばって育てた苗をみんなで植えました。子どもたちの中には、自分で育てた苗を持ってきて、植えた子もいました。いつもお世話をしていただいた区長さんをはじめ地域の方々の協力のもと、田んぼには水が張られ、きれいに代かきがされていました。

この田植えは、昔ながらの手植えで行います。はじめに植え方の話を聞き、田んぼに入り、田植え綱に沿って丁寧に苗を植えていきました。子どもたちは、初めて入る田んぼのぬかるみに足をとられながらも、上手に苗を植えていきました。暑い中でしたが、子どもたちは最後まで頑張って植えていました。手植えの大変さを実感できたようです。

この後、たくさんの作業工程を経て秋には稲が実ります。稲刈りを楽しみにしながらも、たくさんの手間に感謝したいと思います。



【田植えの様子】